

2005年度【2005年8月1日～2006年7月31日】  
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）  
事業報告書

2005年度の方針を振り返って（重点的な取組み）

**【事業の重点項目】**

2005年度は、2005～2008年度の3年間を対象とした中期計画（資料1）の下、各事業を着実に定着させることを目指した。

「NPOと行政の対等な関係の構築」を目指した主な取組みとしては、たあと通信20号で「NPOと行政の契約・協定」を特集し、指定管理者と自治体の関係や協定の位置づけ、協定による新たな関係形成の可能性などを探った。また、「NPOの能力開発と活動基盤の整備」を目指した取組みとしては、「地球市民大学校」や「ボランティアグループ・市民活動団体のお悩み解決！スキルアップ講座」など、NPOの運営に関する講座の企画・運営を行った他、横浜市からの委託で実施した「市民活動団体への経済的課題解決のための運営支援の方策検討調査」を通じて、資金的支援者間のネットワーク構築、相談機能の強化や人材育成の必要性などについて提案した。「地域社会が抱える問題の分析と情報発信」に関しては、季刊誌「たあと通信」の質を維持・向上しつつ定期的な発行を続けるための方策を検討し、次年度で大幅な改訂に着手する準備を行った。

**【センター運営の重点項目】**

2005年度は、センター活動の継続的発展を実現していくために「適切なガバナンスの実現」と、「より安定した収入構造への転換」をめざし、事務局体制の変更を伴うセンター運営改革を行ってきた。次年度も引き続き、**理事会の強化**（理事の増員と役割・責任の明確化）、**組織資源の活用と強化**（組織内での経験共有とスキルの蓄積、事業間連携の促進）により、安定した活動を継続できる組織作りを行うとともに、**事業の成果の可視化**に努め、センターの活動を会員・支援者、地域社会に分かり易く伝えていくことが課題である。

## 2005年度事業一覧

| 事業項目                                | 事業・プロジェクト                                       | 頁  |
|-------------------------------------|---|----|
| 1.まちづくりに関する<br>政策提言                 | (1) NPOの政策提案力に関する研究活動                           | 3  |
|                                     | (2) かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会への参加              | 3  |
| 2.まちづくりに関する<br>相談・コンサルティング          | (3) 市民活動運営相談・実務相談・ヒアリング対応                       | 3  |
|                                     | (4) かわさき地球温暖化対策推進協議会の運営等に関する業務(受託事業)            | 3  |
|                                     | (5) 保土ヶ谷区区民活動支援センター(仮称)準備会議の運営                  | 4  |
| 3.まちづくりに関する<br>情報収集と提供              | (6) ホームページの運営                                   | 4  |
|                                     | (7) らびっとにゅうずの発行                                 | 4  |
|                                     | (8) 「市民リポーター制度」を活用した情報収集・発信支援                   | 6  |
| 4.まちづくりに関する<br>調査研究                 | (9) 横浜地域まちづくり支援システム検討調査(受託事業)                   | 6  |
|                                     | (10) 市民活動団体への経済的課題解決のための運営支援の方策検討調査(受託事業)       | 6  |
|                                     | (11) シニア能力地域活用システム基礎調査(受託事業)                    | 7  |
| 5.まちづくりに関する<br>講座・研修等の企画・<br>運営     | (12) たあとるセミナーの開催                                | 7  |
|                                     | (13) NPO実務講座の開催                                 | 7  |
|                                     | (14) 地球環境市民大学校の企画・運営(受託事業)                      | 7  |
|                                     | (15) ボランティアグループ・市民活動団体のお悩み解決! スキルアップ講座の開催(受託事業) | 8  |
|                                     | (16) その他新規講座の開拓                                 | 9  |
| 6.まちづくりに関する<br>資料等の発行               | (17) 「たあとる通信」の発行                                | 9  |
|                                     | (18) 「知っておきたいNPOのこと【資金編】」の発行                    | 9  |
| 7.まちづくりに関する<br>講師等の派遣               | (19) 講師等の派遣                                     | 9  |
| 8.市民団体等に対する<br>支援・助成                | (20) かながわNPO研究会事務局                              | 10 |
| 9. その他<br>他団体(市民団体・企業)との連携・ネットワーク作り | (21) NPOスクエアを拠点としたNPO協働事業                       | 11 |
|                                     | (22) 神奈川子ども未来ファンドとの連携                           | 11 |
|                                     | (23) 県内・県外の間接支援組織や他団体との連携・ネットワーク事業              | 11 |
|                                     | (24) インターン・研修生の受け入れ                             | 11 |



## 各事業の内容

### 1. まちづくりに関する政策提言

#### (1) NPOの政策提案力に関する研究活動

NPOの政策提案力の開発や、市民やNPOの政策提案や参加に関する自治体システムの検証について、自主事業として継続するとともに、これら事業を展開させるための資金調達（助成金の獲得など）方法も模索するとしていたが、2005年度は収益基盤が十分でなかったため、具体的な取り組みが行えなかった。次年度以降も研究活動のテーマとして持ち続けるものの、研究活動を単体事業として扱わず、自主事業や委託事業の蓄積を研究活動に繋げる方途を検討したい。

#### (2) かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会への参加

「かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会」への参加を通じて、神奈川県協働事業のモデルとして実施されてきた「かながわボランティア活動推進基金 21」の在り方や、県事業の協働事業化に向けた検討、提案を行ってきた。次年度も引き続き、同NPO検討会に積極的に参画し、協働事業の先駆的取り組みとして推進されてきた「かながわボランティア活動推進基金 21」の制度が抱える課題を共有し、NPOと行政の良好な協働関係の構築に向けた政策提言活動につなげていく。

### 2. まちづくりに関する相談・コンサルティング

#### (3) 市民活動運営相談・実務相談・ヒアリング対応

NPO・市民活動団体からの活動相談は、電話やメールによる照会対応が殆どで、訪問等により時間を取って相談に応じるケースはあまりなかった。また、会計・税務・労務等の専門家による実務相談の件数も少なかった。一方、自治体や学生等からのヒアリングや視察・見学は、昨年度に引き続き多かった。今後は、こうした相談・ヒアリング事例を情報として蓄積・分析し、市民活動相談のニーズ把握や広報の仕組みづくりを構築することが課題である。また、会計・税務・労務等の専門家による実務相談事業の継続実施に向け、NPOの実務に詳しい専門家の育成支援や、県内各地の支援センターとのネットワーク強化など、市民のニーズに応えられる体制づくりを目指す。

#### (4) かわさき地球温暖化対策推進協議会の運営等に関する業務（受託事業）

川崎市環境局からの受託事業。2000年度以降、「川崎市地球温暖化対策地域推進計画」に基づいた「かわさき地球温暖化対策推進協議会」の運営支援を行ってきたもの。今年度は推進協議会の実践活動をより推進するとともに、協議会組織をより自立したものとして整備する検討を行った結果、協議会から「アクト川崎」を誕生させ、NPO法人格を取得させた。また、かわさき都心部循環型まちづくり協議会と協働して地球環境フォーラムを3月に川崎地下街アゼリアにて開催

し、協議会の各部会の取組み状況の展示や自然エネルギーコンサートを行った。今後は、これら数年次にわたる市民活動の組織化支援のプロセスを取りまとめることが課題である。

### (5) 保土ヶ谷区区民活動支援センター（仮称）準備会議の運営（受託事業）

保土ヶ谷区にて、「（仮称）区民活動支援センター」（最終的に「ほどがや市民活動センター」を正式名称に採択）を平成 17 年度末に開設するための準備会議の運営支援を行った。9 月に開設準備検討委員会を設置し、11 月までに 6 回の会議を保土ヶ谷区役所会議室で開催した。

## 3. まちづくりに関する情報収集と提供

### (6) ホームページの運営

2005 年度も、月 2 回発行の「らびっとにゆうず」、および、イベントや助成金情報などの掲載申し込みにあわせて、ホームページの更新を行ってきた。また、「らびっとにゆうず」の PDF 版や、「地球を救う 127 の方法一覧」（1990 年に作成）を改訂し、web サイトに公開した。アクセス数は、ホームページを大幅にリニューアルした昨年度には及ばないものの、年間約 1 万 9 千件を超えるヒット数であった。

#### 《アリス web site (<http://www.jca.apc.org/alice/>) へのアクセス件数》

|     | 2000 年度末 | 2001 年度末 | 2002 年度末 | 2003 年度末 | 2004 年度末 | 2005 年度末 |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 年度内 | 9,900    | 13,000   | 17,500   | 17,700   | 22,800   | 19,100   |
| 累計  | 9,900    | 22,000   | 39,500   | 57,200   | 80,000   | 99,100   |

### (7) 「らびっとにゆうず」の発行

2005 年度は年間 21 回のメールマガジン「らびっとにゆうず」を発行した。メールマガジン版の他に、同様の内容を紙媒体として作成した「らびっとにゆうず」を会員宛に FAX・郵送する他、PDF 化して web 上にも公開した。配信数は着実に増加しており、今後もタイムリーな情報提供と市民活動の情報発信支援のツールとして継続していく。

#### 《らびっとにゆうずの配信状況》

| 2004 年度～<br>2005 年度末（7 月） | 会員       |          | 情報交換     |          | その他      |          | 合計       |          |
|---------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
|                           | 2004 年度末 | 2005 年度末 | 2004 年度末 | 2005 年度末 | 2004 年度末 | 2005 年度末 | 2004 年度末 | 2005 年度末 |
| メールマガジン                   | 246      | 247      | 12       | 12       | 1480     | 1621     | 1821     | 1880     |
| FAX                       | 24       | 16       | 9        | 8        |          |          |          |          |
| 郵送                        | 18       | 15       | 0        | 0        |          |          |          |          |
| 不要                        | 2        | 1        |          |          |          |          |          |          |

#### 《らびっとにゆうずのトピックス一覧》

| 発行日               | トピックス内容   |
|-------------------|---|
| 2005 年<br>8 月 9 日 | 市民レポート「“基地の苦しみ”はもういやだ！！」ビデオ「ある熱い心の一ページ 辺野古のたたかひの記録」の上映と外間三枝子さん（沖縄一坪反戦地主会関東ブロック） |

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | <p>のお話（レポーター：川嶋 庸子）<br/> 市民レポート「アマモ種子選別会と城ヶ島・海体験」（レポーター：川嶋 庸子）<br/> 市民レポートセミナー「インターネットでの誹謗中傷について考えてみませんか？」（レポーター：嶋田繁）<br/> アリスセンター2005年度総会のお知らせ<br/> アリスセンター夏季休業のお知らせ</p>  |
| 8月19日           | 夏休みのためお休み。   |
| 9月7日            | <p>障害者自立支援法案廃案に 厚労省は国会再提出を明言 横浜市障害者自立生活支援センター 渋谷治巳<br/> かながわNPO研究会 学習会「NPOと行政の契約のあり方を考える～「協定」の事例から」<br/> 『アリスセンター2005年度総会』のお知らせ（ショートスピーチ・意見交換会も同時開催）</p>   |
| 10月5日<br>（100号） | <p>9月27日（火）アリスセンターでは2005年度総会を開催し、議案書通り決議されました。<br/> 今年度(8月から)もよろしくお付き合いください。<br/> カフェから始まる、おもしろ街づくり 港南台タウンカフェ 10月15日OPEN！！<br/> もりからまちへ 木のベンチづくりの旅 『第1弾 木こり体験』10月22日（土）～23日（日）の1泊2日<br/> 政策提言能力向上セミナー「脱・“下請け”をめざせ！市民と行政がともにつくる地域政策のノウハウ」<br/> 市民レポート：市民レポーターによるレポート「早淵川水辺・まち・歴史めぐり」に参加して（8/21）</p> |
| 10月22日          | 『話し合うことが罪になる 共謀罪の新設に反対する市民団体共同声明』と賛同のお願い【盗聴法(組織的犯罪対策法)に反対する市民連絡会】  |
| 11月5日           | <p>神奈川子ども未来ファンド2005年助成 助成説明会を開催します。神奈川子ども未来ファンドでは、「2005年神奈川子ども未来ファンド助成」の公募に先立ち、助成説明会を開催致します。<br/> 「認定NPO法人制度の改善に関する要望書」署名受付中。 <a href="http://www.npoweb.jp">http://www.npoweb.jp</a><br/> 認定NPO法人制度改正を求める東京決起集会と全国キャンペーンのチラシができました。</p>   |
| 11月5日           | <p>パキスタンの地震について日本ファイバーリサイクル連帯協議会(JFSA)から連絡がありました。<br/> 11/6(日)-8(火) 横浜市市民活動共同オフィスより見学会のお知らせ！！<br/> 12/10(土)-11(日) 第2回全国NPOバンクフォーラム～お金に意思を持たせよう～<br/> 12/12(月) 第11回たあとるセミナー「NPOにとっての個人情報保護」プライバシーポリシーをつくってみて</p>  |
| 11月21日          | <p>『「都道府県・主要市におけるNPOとの協働環境調査」報告会 in かながわ』を開催！<br/> 神奈川子ども未来ファンド2006年助成についてのご案内<br/> 第11回たあとるセミナー「NPOにとっての個人情報保護」プライバシーポリシーをつくってみて</p>  |
| 12月5日           | <p>『「都道府県・主要市におけるNPOとの協働環境調査」報告会 in かながわ 参加者募集中！！<br/> 第11回たあとるセミナー「NPOにとっての個人情報保護」プライバシーポリシーをつくってみて</p>   |
| 12月22日          | <p>1/28・2/4 企業と連携できる組織の条件 NPO・NGOの経営管理と企画力<br/> 神奈川子ども未来ファンド 2006年助成応募要項・応募用紙をHPに掲載しました！<br/> アリスセンター 年末年始の休業のお知らせ</p>   |
| 2006年<br>1月24日  | <p>1/28、2/4 企業と連携できる組織の条件と題して1月28日（土）2月4日（土）に（独）環境再生保全機構 地球環境基金（川崎市）でセミナーを開催します。<br/> 2/1 参加締切迫る！『NPOと行政の対話フォーラム 06』～自立と協働から生まれる新たな社会～<br/> 【新刊紹介】『知っておきたい NPOのこと2 【資金編】』 発売中です！</p>   |
| 2月9日            | <p>2/16、2/18、2/25、3/4、3/8（全5回）「ボランティア・市民活動団体のお悩み解決！ スキルアップ講座」が開催されます<br/> 『知っておきたい NPOのこと2 【資金編】』 好評発売中</p>  |
| 2月21日           | <p>3/10 NPOと企業の対話フォーラム 社会課題の解決に向けて - さまざまな資金的支援を通して考える -<br/> 3/22 NPOフェスティバル2006 『NPOの持続可能な発展と社会システム』<br/> ボランティア・市民活動団体のお悩み解決！ スキルアップ講座が開催されます</p>   |
| 3月7日            | <p>3/22 NPOフェスティバル2006 『NPOの持続可能な発展と社会システム』<br/> まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）事務局長候補者（常勤スタッフ）募集のお知らせ</p>  |
| 3月24日           | <p>締め切りが迫ってまいりました。（～3/27必着）まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）事務局長候補者（常勤スタッフ）募集のお知らせ</p>  |

|       |   |
|-------|---|
|       | 『知っておきたい NPOのこと2【資金編】』  |
| 4月6日  | Earth Day アースデイ<br>好評発売中 『知っておきたい NPOのこと2 【資金編】』  |
| 4月21日 | アリスセンターの事務局長候補が決まりました。<br>好評発売中 『知っておきたい NPOのこと2 【資金編】』   |
| 5月21日 | 第23回全国地域寄せ場交流会のお知らせ 実行委員長 高沢 幸男<br>まちづくり情報センターかながわ(アリスセンター)事務スタッフ(非常勤)募集のお知らせ   |
| 6月5日  | イーパーツ第5回リユースカラーレーザープリンタ寄贈プログラムのご案内(NPO法人イーパーツ)<br>「森と街との水つながりワークショップ」を実施します(ヨコハマ倉造空間)   |
| 6月20日 | 「横浜カーフリーデー 2006」-参加募集-(団体・個人)横浜カーフリーデー実行委員会よりお知らせ<br>第12回 たあとるセミナー!! ~NPOと行政の契約・協定を考える~(アリスセンターからのお知らせ)<br>のむぎ平和太鼓定期コンサート-被爆ピアノとのジョイント-(のむぎ平和太鼓コンサート実行委員会)  |
| 7月7日  | かながわNPO研究会「変わる法人制度連続学習会」第1弾「公益法人制度改革とNPO」<br>市民レポート「新しいことにチャレンジしたい」(日産ラーニング第8期奨学生 古賀健太郎)<br>市民レポート「日産ラーニング奨学生」(2005年度まちづくり情報センターかながわ研修生 嶋田繁)  |
| 7月24日 | 横浜青年会議所助成事業: ソーシャルビジネスで地域を変える-かながわから始まるCSRとパートナーシップ-<br>変わる法人制度 市民の公益的な活動と法人制度の関係を考えよう! かながわNPO研究会 「変わる法人制度連続学習会」第1弾「公益法人制度改革とNPO」<br>たあとるセミナー「指定管理者制度と協定」、まだまだ申込み間に合います!<br>アリスが受託した「経済的課題解決のための調査報告書」が、横浜市のホームページにアップされました。 |

#### (8) 「市民リポーター制度」を活用した情報収集・発信支援

今年度は9本の市民レポートを発表。環境保全や平和関連のイベントやセミナー、講演等取材し、分かりやすくまとめた情報を「らびっとにゅうず」やwebページを通じて発信した。日産ラーニング奨学生制度によるインターン学生も執筆を担当することで、市民活動の実践に触れる機会となった。

### 4. まちづくりに関する調査研究

#### (9) 横浜地域まちづくり支援システム検討調査(受託事業)

横浜市都市整備局からの受託事業。2005年10月に施行される横浜市地域まちづくり推進条例を活用したまちづくりが円滑・活発に進むように、条例に関するパンフレット作成や、まちづくりを進める地域の活動を紹介するメールマガジンの発行支援など、情報収集・発信支援を行った。

#### (10) 市民活動団体への経済的課題解決のための運営支援の方策検討調査(受託事業)

横浜市市民協働推進事業本部からの受託事業。横浜市において、NPOへの財政支援制度の把握・整理、市民活動団体や金融機関・関係機関等の意向の調査などを実施し、市民活動団体の経済的課題を解決するための方策を検討し、資金的支援者間のネットワーク構築、相談機能の強化や人材育成の必要性などについて提案した。次年度は、これらの提案内容を具体化すべく、横浜市域の市民活動への資金的支援者が、市民活動団体のニーズや、支援者側の多様な資金メニュー

について情報共有できるよう、ネットワークの場作りを支援していく。

### (11) シニア能力地域活用システム基礎調査（受託事業）

川崎市総合企画局からの受託事業。退職後や子育て後のシニア世代の経験・知識・能力を地域の課題解決に活かすため、市内のシニア関連事業・活動に関する情報収集、他市でのシニア能力活用に関する取組状況の確認を踏まえ、自治体が先導的に果たすべき役割や効果的な支援策、今後地域で市民が自主的に多様な活動を進めていくための仕組みについて検討を行った。

## 5. まちづくりに関する講座・研修等の企画・運営

### (12) たあとるセミナーの開催

季刊誌「たあとる通信」の発行後、その内容を掘り下げて解説する「たあとるセミナー」を2回開催した。今後も、市民社会のニーズに適応したテーマの設定とともに、会員だけでなく、セミナー情報を必要としている対象者への広報を強化し、セミナー参加者数を増やしていくよう努める。また、他団体との共催や、参加者間の交流促進を図る仕組みも引き続き検討する。

#### 《たあとるセミナー開催日と内容》

| 回/実施日                         | タイトル  | 内容   | たあとる通信 | 参加者数  |
|-------------------------------|---|--|--------|-------|
| 第 11 回<br>2005 年<br>12 月 12 日 | NPO にとっての個人情報保護～アリスセンターの個人情報対応 before after | 個人情報保護法について学習し、今後、NPO にとって不可欠な情報管理のあり方について検討         | 19 号   | 10 数名 |
| 第 12 回<br>2006 年<br>7 月 27 日  | NPO と行政の契約・協定を考える～指定管理者制度と協定                | 指定管理者と自治体の関係や協定の位置づけ、協定によって新たな関係形成が可能なのかなど、可能性や課題を探る | 20 号   | 31 名  |

### (13) NPO 実務講座の開催

2005 年度は、会計・税務・労務など NPO の実務に関する講座の提供は行わなかった。県内地域の支援センターなどでも実務講座の開催が増えてきたところ、次年度もアリスセンター独自で実務講座は開催せず、NPO の実務に詳しい専門家の育成支援や、各地支援センターとのパートナーシップ関係を通じて、講師派遣、実務テキスト販売などを拡充していきたい。

### (14) 地球環境市民大学校の企画・運営

独立行政法人環境保全再生機構地球環境基金からの受託事業。NGO・NPO と企業が、お互いの特性や技術を生かし連携することによって、社会的な課題解決を図ることが求められている今日の社会状況を鑑み、環境分野で連携を図っている事例をもとに、企業と連携するための NGO・NPO の組織マネジメントについて考える講座を、県内支援センターと協働で企画・開催した。

講座名称：地球環境市民大学校 環境 NGO のための組織マネジメント

～企業と連携できる組織の条件 NGO・NPO の経営管理と企画力

参加者数：31 名(申込 37 名)

プログラム内容：

【1日目】2006年1月28日(土) 10:00-17:00

| 時間          | プログラム                               | 講師・事例報告者等   |
|-------------|-------------------------------------|---|
| 10:00-10:15 | オリエンテーション                           |   |
| 10:30-12:00 | 第1部 企業と連携できる組織づくりの条件を考えよう           | アドバイザー：浅尾貴之<br>(アリスセンター理事)                          |
| 13:00-15:00 | 第2部 基盤整備(資金調達)のための組織マネジメント          | 講師：Gina Sacchetti(松下電器産業(株))<br>古瀬繁範((特)地球と未来の環境基金) |
| 15:30-17:00 | 基盤整備(資金調達)のための組織マネジメントチェック(ワークショップ) | コーディネーター：古瀬繁範<br>(特)地球と未来の環境基金)                     |

【2日目】2006年2月4日(土) 10:00-17:00

| 時間          | プログラム                                 | 講師・事例報告者等                                  |
|-------------|---------------------------------------|--|
| 10:00-10:30 | オリエンテーション・1日目の振り返り                    |  |
| 10:30-12:00 | 第3部 事業協力のための組織マネジメント<br>事例報告1：落書き消し体験 | 講師：杉島正見(関西ペイント平塚工場)<br>原園信夫(平塚をみがく会代表)     |
| 13:00-14:30 | 事例報告2：古着回収から着物リサイクルへ                  | 講師：中野聰恭(ナカノ株式会社)<br>服部孝子(ファイバーリサイクルネットワーク) |
| 15:00-17:00 | 事業協力のための組織チェック(ワークショップ)               | コーディネーター：川村研治<br>(地球環境パートナーシッププラザ)         |

(15) ボランティアグループ・市民活動団体のお悩み解決！スキルアップ講座の開催

横浜市社会福祉協議会からの受託事業。ボランティア活動団体が抱えるグループ運営上の課題に対し、グループの中核的人材及び次世代のリーダーを対象に、現在の活動の振り返りと、活性化に向けた今後のあり方考えることをねらいとして、計5回の講座を開催した。

講座名：横浜市社会福祉協議会スキルアップ講座

対象者：ボランティアグループのリーダー、区社協、ケアプラザのコーディネーターなど

参加者：14名～24名(定員40名)

《実施講座の開催日と内容》

| テーマ                               | 実施日        | 目的・内容  | 講師・コメンテーター  |
|-----------------------------------|------------|--|---|
| 第1回 活動をもっとアピールしたい！編「広報戦略と効果」      | 2006年2月16日 | 伝えたいことが伝わる広報媒体づくりとそのポイントを学ぶ。                                     | 佐藤亮子(エディター・アリスセンター理事)                                   |
| 第2回 世代交代をすすめたい！編「人材活用と若手養成」       | 2006年2月18日 | 人を信頼して人材育成するしくみづくり、人を発掘・集める、どのようにそれぞれの力を生かすか、個別の問題に対する解決策などを考える。 | 郡司和昭(JFI 工建株式会社監査役・元人事部長、じゃおクラブ元代表) / 川崎あや(アリスセンター事務局長) |
| 第3回 活動の資金を活用したい！編「事業展開と資金調達」      | 2006年2月25日 | NPOに必要な「6つの資源」をはじめ、活動をうまく続けていくために知っておきたいお金の特徴、その調達方法と活用について考える。  | 山口郁子(中央労働金庫営業推進部 NPO推進担当)                               |
| 第4回 ミーティングをもっと上手に！編「効果的・効率的な会議運営」 | 2006年3月4日  | 活動を行ううえで、より円滑で効果的な会議運営の方法とスキルアップのポイントを学ぶ。                        | 川村研治(環境パートナーシップオフィス)                                    |
| 第5回 会計処理に明るくなるう！編「会計の基礎と実践」       | 2006年3月8日  | 法人税、消費税、源泉所得税の基本的な考え方をおさえ、NPOとして正しい運営をしていくために必要な税務について           | 細野由美子(税理士)  |

|  |  |         |  |
|--|--|---------|--|
|  |  | の知識を学ぶ。 |  |
|--|--|---------|--|

## (16) その他新規講座の開拓

2005年度は、他の新規事業との兼ね合い等により、新規講座の開拓は未着手であった。行政とNPOとの協働事業の増加、企業の社会貢献活動への関心の高まりなど、NPOを取りまく環境の変化や新たなニーズを捉え、引き続き次年度以降、新規講座の開拓に取り組むこととしたい。

## 6. まちづくりに関する資料等の発行

### (17) 「たあとる通信」の発行

今年度、季刊誌「たあとる通信」は年2回の発行となった。19号では「NPOにとっての個人情報保護」、20号では「NPOと行政の契約・協定」について特集した。

自主事業の柱として2001年2月以来発行を続けてきた「たあとる通信」であるが、情報発信の媒体としての価値を高め、質を維持・向上しつつ定期的な発行を続けるための具体的な方策の検討が必要となっている。デザインも含めた編集方法の再検討、たあとる通信と他事業のより有機的な連携、活用、実売数の向上が今後の課題である。

|     | 発行日        | 特集内容               | 発行部数 |
|-----|------------|--------------------|------|
| 19号 | 2005年11月1日 | 「NPOにとっての個人情報保護」   | 500冊 |
| 20号 | 2006年6月20日 | 「NPOと行政の契約・協定を考える」 | 500冊 |

### 《たあとる通信の在庫数(2006年7月末現在)》

| 号数 | 在庫数 | 号数  | 在庫数 | 号数  | 在庫数 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1号 | 0   | 8号  | 0   | 15号 | 125 |
| 2号 | 0   | 9号  | 33  | 16号 | 56  |
| 3号 | 2   | 10号 | 86  | 17号 | 82  |
| 4号 | 67  | 11号 | 87  | 18号 | 128 |
| 5号 | 83  | 12号 | 68  | 19号 | 72  |
| 6号 | 55  | 13号 | 72  | 20号 | 153 |
| 7号 | 36  | 14号 | 85  |     |     |

### (18) 「知っておきたいNPOのこと【資金編】」の発行

特定非営利活動法人日本NPOセンターと共編で、NPOが運営していくために必要な資金に関する正しい理解を広めることをめざし、NPOにおける資金全般の基礎知識を「Q&A」方式で解説するブックレットを発行した。効果的な資金獲得に向けて参考となる冊子であり、会員には無償送付した。NPOの資金面に関するテキストは、安定した運営を目指す各団体にとって需要が高いものであり、市民活動団体の増加に伴い、自分たちのミッションを達成するために必要とする市民も増えていると思われる。今後も幅広く周知、販売促進に努めていく。

## 7. まちづくりに関する講師等の派遣

### (19) 講師等の派遣

アリスセンターに講師依頼がされる多様なテーマにそって理事・スタッフ等を市民団体、行政、企業等に講師や委員として派遣した。次年度も増加する依頼に対応できるよう、理事の派遣を増やすほか、アドバイザーへの協力依頼も検討したい。

#### 講師派遣

- ・ 神奈川生涯学習支援センター講座講師(2005年10月・谷本)
- ・ 環境パートナーシップオフィス講座講師(2005年10月・谷本)
- ・ 麻生まちづくり市民の会講座講師(2005年10月・川崎)
- ・ コミュニティビジネス課題解決セミナー(2005年12月・川崎)
- ・ 横浜市西区社会福祉協議会講師(2006年1月・佐谷)
- ・ 電源地域振興センター講師(2006年1月・川崎)
- ・ 江戸川総合人生大学講師(2006年1月・2月・川崎)
- ・ 茅ヶ崎市職員研修(2006年2月・川崎)
- ・ 川崎市民アカデミー講師(2006年3月・川崎)
- ・ 環境活動のためのNPO協働事業セミナー(2006年3月・川崎)
- ・ 公認会計士協会神奈川県会の研修懇談会(2006年3月・川崎)
- ・ 法政大学研究会授業(2006年4月～7月・川崎)
- ・ 関東学院大学NPOマネジメント授業(2006年4月・川崎)
- ・ 平塚市民活動センター資金調達セミナー(2006年5月・山口)
- ・ 川崎市コミュニティビジネスについて in 専修大学(2006年6月・川崎)
- ・ 明治大学農学部講師(2006年7月・川崎)
- ・ 神奈川県体育協会クラブマネージャー研修会講師(2006年7月・佐谷)

#### 委員会・審査会への派遣

- ・ 横浜こみゅにていーん審査会(2005年8月・川崎)
- ・ 藤沢市市民活動推進委員会(通年・川崎)
- ・ 神奈川県自治基本条例検討懇話会(2005年9月～・谷本)
- ・ 葛飾区協働事業提案制度審査会(2005年9月・川崎)
- ・ NPO福祉保健サービス拠点支援事業予備審査会・本審査会(2005年9月・10月・佐々木)
- ・ 横浜市地域福祉保健活動相談支援・アドバイザー事業運営委員会(2005年10月・川崎)
- ・ 国民生活審議会総合企画部会・NPO法人制度検討委員会(2005年11月～・川崎)
- ・ 港南区まちづくり地域協働推進委員会(2005年11月～・川崎)
- ・ 横浜市環境活動賞審査委員会(2006年3月・川崎)
- ・ 男女共同参画センター横浜北市民運営協議会(2006年3月～・川崎)

## 8. 市民団体等に対する支援・助成

### (20) かながわNPO研究会事務局

かながわNPO研究会事務局として、県内のサポートセンター間のネットワーク作り、共有課題の議論、意見交換の場づくりを支援した。昨年9月には県内の事例報告と議論の場として、同研究会主催の「NPOと行政契約のあり方を考える」学習会を開催した。2006年度は、公益法人制度改革に関する連続学習会を企画・実施中である。

## 9. その他 他団体（市民団体・企業）との連携・ネットワーク作り

### (21) NPOスクエアを拠点としたNPO協働事業

例年通り、毎月1回の連絡調整会議を通して入居団体間の情報交換を行うとともに、年1回「バリアフリーフェア」に商業スペースの中のNPOとして積極的に参加を行った。アリスセンターがこれまで提供してきた会議室スペースを、入居団体全体で家賃を支払うという合意に基づき、個々の入居団体が課題解決のため知恵を出しあう協力・協働の関係が徐々に確立してきたと思われる。オフィスシェアの事例としても先駆的な取り組みであり、今後も、情報拠点としての利便性の高さ・ネットワークの重要性をアピールしていきたい。

### (22) 神奈川子ども未来ファンドとの連携

神奈川子ども未来ファンドは2005年6月に事務局機能を独立したが、アリスセンターはそれ以降も事務所スペースの無償貸与などの支援を継続している。次年度も引き続き事務局スペースの提供、ノウハウの共有等の業務連携を行っていく。

### (23) 県内・県外の間接支援組織や他団体との連携・ネットワーク事業

2005年度は、「地球環境市民大学校（環境NGOのための組織マネジメント）」の講座企画・運営にあたり、県内の間接支援組織の協力を得た。また、「特定非営利活動法人日本NPOセンター」や「シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会」などとの関係構築を通じて、県外の間接支援組織や団体とのネットワーク作りにも取り組んできた。次年度以降も、事業化という形に捉われず、NPOの能力強化と活動基盤の整備を目指し、他の間接支援組織とのネットワーク強化に取り組む。特に県内にある地域のサポートセンターとのパートナーシップ構築に取り組むとともに、県内で活動する市民活動団体とのネットワーク維持・発展に向け、積極的に他団体事業へ参加する。

### (24) インターン・研修生の受け入れ

2005年4月から1年間、我孫子市役所職員が研修生としてアリスセンター事務局で勤務した。同職員は帰任後、市民活動支援担当として市民活動センターの立ち上げに関わるなど、アリスセンターでの経験を活かす業務に携わっている。今後もこうした行政や企業など他セクターとの交流をさらに進めつつ、相互理解や人材交流を促進するための有効なシステム・手法を模索する。

さらに、2005年度も日産ラーニング奨学生制度によるインターンの受け入れを行い、事務補助や資料整理、自分が関心を持った団体やイベントへの取材・レポート執筆などを行った。市民社会を担う次世代の育成、企業とのパートナーシップの一環として次年度も継続してインターンの受け入れを行っていく。

## 総会・理事会 開催記録

1．総会 2005年9月27日(火)

2．理事会

| タイトル  | 開催日                | 主な議題                                   |
|-------|--------------------|--|
| 第1回   | 2005年<br>10月25日(火) | 新理事体制について、本年度事業について                    |
| 第2回   | 11月29日(火)          | 事業・業務の見直し、たあとる通信、<br>インターン・新スタッフについて   |
| 第3回   | 12月26日(月)          | たあとる通信の見直し、スタッフ体制、<br>理事会日程について        |
| 第4回   | 2006年<br>1月24日(火)  | 新事業、スタッフ体制、たあとる通信見直しについて               |
| 第5回   | 2月24日(金)           | 事務局長募集について                             |
| 第6回   | 3月18日(土)           | 拡大理事会の進行確認、4月以降の事業について                 |
| 拡大理事会 | 3月18日(土)           | 事業と財政状況、今後の事務局体制、<br>事業展開の方向性について      |
| 第7回   | 4月30日(日)           | 今後の事業と財政状況、新スタッフの募集、<br>定款の役員規定の変更について |
| 第8回   | 6月7日(水)            | 非常勤スタッフ募集、たあとる通信企画と見直し、<br>次年度理事候補について |
| 第9回   | 7月6日(木)            | 総会資料の検討、次年度理事候補について                    |
| 第10回  | 8月19日(土)           | 次年度理事候補、総会準備、CSRフォーラムについて              |

